

2024年12月6日

各 位

SBS 東芝ロジスティクス株式会社

## 日本ロジスティクスシステム協会のセミナーで講演 ～改善活動が評価され2つのセミナーに登場～

SBS 東芝ロジスティクス株式会社（社長：金澤 寧、本社：東京都新宿区）は、当社大分ロジセンターでの改善活動が評価され、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会が主催する「中部物流改善事例発表会 2024」（開催日：11月26日、場所：名古屋商工会議所）、及び「物流改善フォーラム 2024」（開催日：11月28日、場所：オンライン）において、物流現場改善の講演を行いました。



「中部物流改善事例発表会」は、物流現場の様々な問題を改善するためのノウハウやヒントを共有する場として毎年開催されています。大分ロジセンターは、その改善内容を評価され、11月26日開催の「中部物流改善事例発表会 2024」実行委員より推薦を受け、改善事例を特別講演として発表しました。本発表会では、顧客企業・運送事業者を中心に約100名が聴講されました。



大分ロジセンターの発表



センター長の吉永 富士男(右) と大分運輸(株)の塩手 規子(左)

また、11月28日開催の「物流改善フォーラム 2024」では、企業の物流改善活動の活性化を目的に、2024年度の全日本物流改善事例大会で最優秀・優秀物流改善賞を受賞した企業から3社（花王様、コマツ物流様、及びSBS 東芝ロジスティクス）が登場し、受賞事例を発表するとともに、改善の意義、改善活動の定着についての工夫、受賞後の変化等をパネルディスカッション形式で紹介しました。大会実行委員のモデレーターからは、①継続的な改善活動 ②改善のステップと現状分析の励行 ③問題の構造化 の3点が受賞した3社に共通していることとして纏められました。

両講演には、大分ロジセンターのセンター長 吉永 富士男と大分運輸(株) 塩手 規子が登壇し、『ムリ・ムダ・ムラ取り改善による作業者の負荷軽減～ストレスのない作業を目指して～』と題した改善活動を発表しました。作業者が日頃ストレスを抱えて業務を行っているとの声を受け、ビデオチェックで詳細に要因を分析、その結果、作業中に見る・探す・考える・待つ・屈むといった行動からストレスが生じていることを発見。これらのムリ・ムダ・ムラを取り除くことで、ストレスの低減に加えて作業時間短縮と品質向上を実現したことについてご紹介しました。

当社は今後も、日々の改善活動を継続的に行い、生産性の向上を図るとともにお客様にとって最適なソリューションを提供し、ロジコスト低減を目指してまいります。 以 上

## ■ご参考

<「物流改善フォーラム 2024」動画視聴>

事例発表 00:52:00～01:15:40

パネルディスカッション 01:24:30～

U R L : [https://ww1.logistics.or.jp/network/kaizen\\_application.html](https://ww1.logistics.or.jp/network/kaizen_application.html)

<改善事例プレスリリース>

「ムリ・ムダ・ムラ取り改善による作業者の負荷軽減～ストレスのない作業を目指して～」

U R L : <https://www.sbs-group.co.jp/sbshlds/news/20240627/>

<SBS東芝ロジスティクス株式会社 概要> (2023年12月期)

本社住所：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25階

代表者：代表取締役社長 金澤 寧

設立：1974年10月1日

親会社：SBSホールディングス株式会社（持株比率 66.6%）

資本金：21億28百万円

売上高：935億84百万円（単独）

従業員数：778名

関連会社：TLロジサービス(株) 他

事業内容：倉庫業、貨物利用運送事業、機械器具設置工事業、とび・土工工事業、通関業  
航空運送代理店業、物流コンサルティング

U R L : <https://www.sbs-toshibalogistics.co.jp/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

SBS東芝ロジスティクス株式会社 総務部

TEL：03-6772-8201（代表）／URL：<https://www.webcoms.jp/sbstlog/contact/>

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。